

- <内容>
- 1 平成16年度の事業報告です
 - 2 京都府リハビリテーション支援センター開設
 - 3 地域リハビリテーション病院連絡窓口をご存じですか？
 - 4 地域リハビリテーション病院連絡窓口一覧
 - 5 新介護予防給付 筋トレ・栄養・予防に力点
 - 6 中丹支援センター Q & A コーナー

1 平成16年度の事業報告です

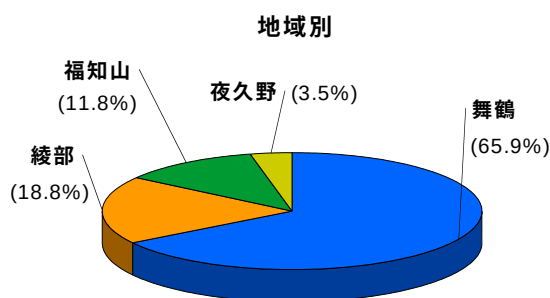
モデル事業に引き続き、平成16年度も舞鶴赤十字病院が中丹圏域における地域リハビリテーション広域支援センターとして京都府より指定を受け、「リハビリ相談受付」「リハビリ従事者研修会」「リハビリ資源調査・情報提供」等の事業を行いました。

「リハビリ相談受付」では合計86件の相談があり、綾部・福知山・夜久野地域からの相談件数が伸びてきています。また当支援センターに言語聴覚士を増員したことにより、訪問看護ステーション等からの摂食嚥下に関する相談が増加し、地域における摂食嚥下に対する関心の高さを反映しています。

9月～11月には、地域で連携のとれる従事者の育成を目標とした「リハビリ従事者研修会」を6つのテーマで3地域にて開催し、総受講者数は187名でした。研修会後のアンケートでは74%の方が「興味を持って聞いた」と答えられ、「わかりやすい」、「現場に活用できる」、「もっと実技の時間がほしい」などのご意見をいただきました。

「リハビリ資源調査・情報提供」では資源調査の結果を中丹地域リハビリテーション連携推進ガイドにまとめ、圏域内の関係機関に配布しました。またホームページからも連携に役立つ各種の情報を提供しました。

<詳しい内容はホームページ <http://www.chutan-rh.jp> に掲載しています>

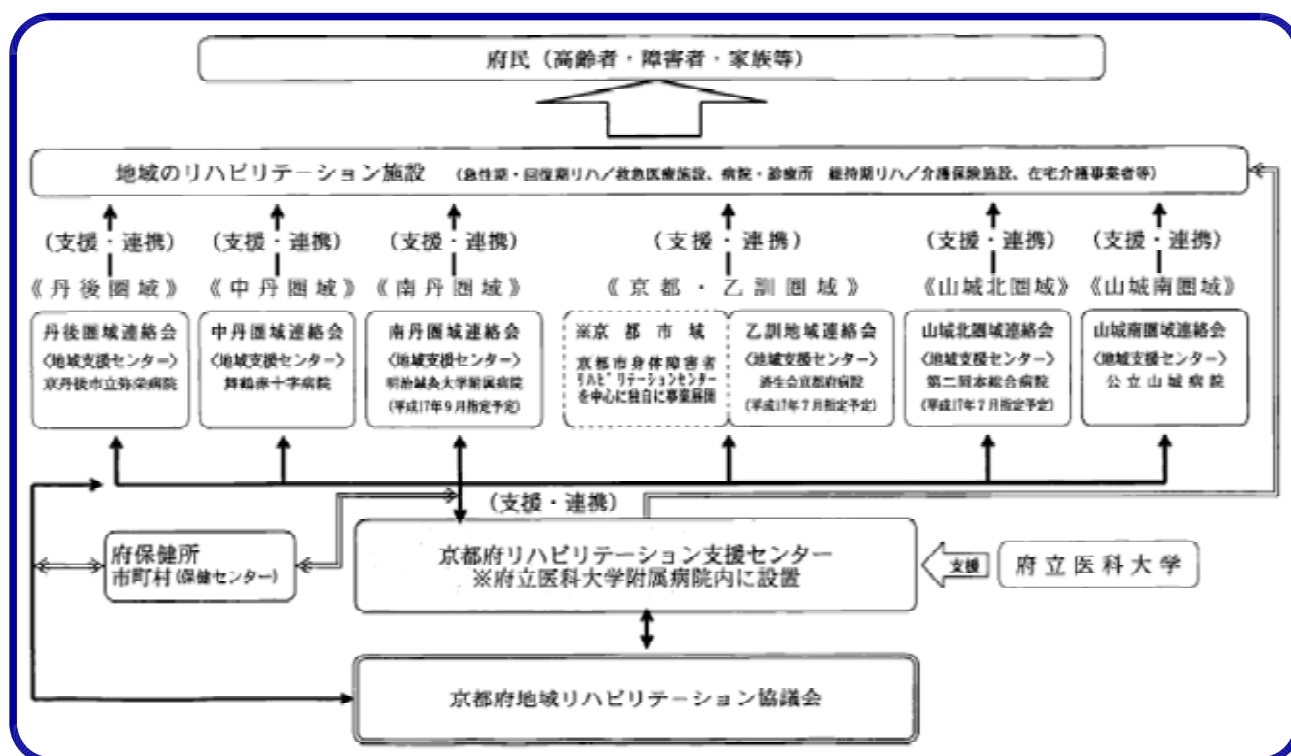


2 京都府リハビリテーション支援センター開設

京都府では平成13年度に京都府リハビリテーション協議会を設置し、平成14年度より広域リハビリテーション支援センターの指定及び事業を展開してまいりましたが、新たに「きょうと健康長寿日本一プラン」が策定され、府立医科大学をリハビリテーションの総合拠点として地域リハビリテーションの支援機能の整備を図る目的で「京都府保健福祉部 健康・医療総括室リハビリテーション支援センター」が開設されました。京都府保健所と連携して府全域における地域リハビリテーション体制のよりいっそうの充実を目指します。

＜京都府リハビリテーション支援センター；TEL 075-251-5398＞

京都府における地域リハビリテーション支援体制



3 地域リハビリテーション病院連絡窓口をご存じですか？

地域リハビリテーション病院連絡窓口は、病院と地域の連携をスムーズに行い、カンファレンス開催等の調整を容易にすることを目的に、各病院の全面的協力により整備することができました。入院されている患者様のカンファレンスに関することは「退院前カンファレンスに関する連絡窓口」で、退院後や外来通院中の患者様のリハビリテーションに関することは「リハビリテーションに関する連絡窓口」で対応できるようになっています。（次項参照）

病院と地域連携の要となる「退院調整」を病院任せにすることなく、入院当初より積極的に地域から迎えに行く姿勢で関わることで、患者様やご家族様は安心して退院の日を迎えることができると思います。



4 地域リハビリテーション病院連絡窓口一覧

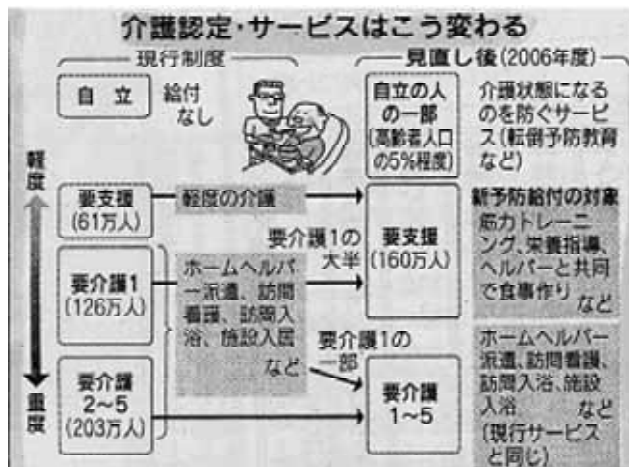
地域リハビリテーション病院連絡窓口

平成17年6月現在

	病院・診療所	退院前カンファレンス開催に関する 連絡窓口	リハビリテーションに関する 連絡窓口
綾部市	綾部市立病院	【担当部所】インフォメーション 【担当者】青木純子(相談員) (TEL:0773-43-0123)(内線160) (FAX:0773-42-7870)	【担当部所】リハビリテーション科 【担当者】田主篤司(理学療法士) (TEL:0773-42-0123)(内線161) (FAX:0773-42-7870)
	社団法人京都保健会 京都協立病院	【担当部所】看護部長室 【担当者】後野 節子(看護部長) (TEL:0773-42-0440)(内線201) (FAX:0773-42-9459)	【担当部所】リハビリテーション課 【担当者】今井 昌之(作業療法士) (TEL:0773-43-0525)(内線201) (FAX:0773-42-9459)
	綾部ルネス病院	【担当部所】相談室 【担当者】芦田郁子(MSW) (TEL:0773-42-8601)(内線70) (FAX:0773-42-8603)	【担当部所】リハビリテーション科 【担当者】浦野由香梨(言語聴覚士) (TEL:0773-42-8601)(内線69) (FAX:0773-42-8603)
福知山市	市立 福知山市民病院	【担当部所】相談室 【担当者】谷口 万佐世(MSW) (TEL:0773-22-2101)(内線337) (FAX:0773-22-6181)	【担当部所】リハビリテーション科 【担当者】田和靖成(理学療法士) (TEL:0773-22-2101)(内線256) (FAX:0773-22-6181)
	京都ルネス病院	【担当部所】医療相談室 【担当者】佐藤弓子(MSW) (TEL:0773-22-3350)(内線213) (FAX:0773-23-3745)	【担当部所】医療相談室 【担当者】佐藤弓子(MSW) (TEL:0773-22-3350)(内線213) (FAX:0773-23-3745)
	医療法人静寿会 渡辺病院	【担当部所】相談室 【担当者】今次 恵子(室長) (TEL:0773-33-2260) (FAX:0773-33-2828)	【担当部所】リハビリテーション室 【担当者】永吉 恭子(室長) (TEL:0773-33-2260) (FAX:0773-33-2828)
	国保 新大江病院	【担当部所】療養病棟 【担当者】宮川 八重野(師長) (TEL:0773-56-0138) (FAX:0773-56-1823)	【担当部所】理学療法室 【担当者】織田 貴之(理学療法士) (TEL:0773-56-0138) (FAX:0773-56-1823)
	松本病院	【担当部所】入退相室 【担当者】森治 翼(室長) (TEL:0773-27-1588) (FAX:0773-27-2783)	【担当部所】リハビリテーション科 【担当者】吉田浩之(科長) (TEL:0773-27-1588) (FAX:0773-27-2783)
舞鶴市	独立行政法人 国立病院機構 舞鶴医療センター	【担当部所】各病棟 【担当者】各病棟師長 (TEL:0773-62-2680) (FAX:0773-63-5332)	【担当部所】リハビリテーション科 【担当者】山田 匠 (TEL:0773-62-2680)(内線390) (FAX:0773-63-5332)
	市立 舞鶴市民病院	【担当部所】リハビリテーション科 【担当者】伊藤 清弘(科長) (TEL:0773-62-2630)(内線6240) (FAX:0773-64-6200)	【担当部所】リハビリテーション科 【担当者】伊藤 清弘(科長) (TEL:0773-62-2630)(内線6240) (FAX:0773-64-6200)
	舞鶴共済病院	【担当部所】医療・介護相談室 【担当者】上林 歩 (TEL:0773-62-2510)(内線123) (FAX:0773-64-4301)	【担当部所】リハビリテーション科 【担当者】曾根典法(主任) (TEL:0773-62-2510)(内線213) (FAX:0773-64-4301)
	舞鶴赤十字病院	【担当部所】医療社会事業課 【担当者】藤本 芳枝(課長) (TEL:0773-75-1920) (FAX:0773-75-1920)	【担当部所】リハビリテーション課 【担当者】小幡彰一(理学療法係長) (TEL:0773-75-2094)(支援センター) (FAX:0773-75-2094)
	医療法人 荒木クリニック		【担当部所】理学療法科 【担当者】高橋 洋平(理学療法士) (TEL:0773-77-1700) (FAX:0773-77-1999)
	京都府立 舞鶴こども 療育センター	【担当部所】外来 【担当者】外来師長 (TEL:0773-63-4865) (FAX:0773-63-4867)	【担当部所】訓練室 【担当者】古橋 進(室長) (TEL:0773-63-4865) (FAX:0773-63-4867)

5 新介護予防給付 筋トレ・栄養・予防に力点

2006年度に予定されている介護保険制度変更の中で、最大のポイントは「新予防給付」と呼ばれる仕組みです。現在、最も介護の必要度が軽い「要支援」の人すべてと「要介護度1」の人の8割程度が新予防給付に移行すると見られます。これまで「要支援」の人は買い物の手伝いなど家事支援、「要介護度1」の人はホームヘルパーによる介護、家事支援、福祉用具レンタルなどを受けられました。今後こうしたサービスの利用はかなり制限される見通しです。代わって提供するのが予防サービスで、筋力トレーニングや栄養改善指導などが検討されています。要介護度2以上の人達のサービス内容は基本的に変わりません。



(日経新聞5.31より)

6 中丹支援センター Q&Aコーナー

Q1. リハビリ訪問指導サービスの利用の仕方がわかりにくいです。

A. リハビリ訪問指導サービスは相談窓口サービスにおける相談をもとに行っています。いただいた相談の解決にあたっては、地域のリハビリ資源の連携をもって行うことを原則としています。中丹地域ではリハビリ専門職を有する事業所等のリハビリ資源が大変少なく、また相談の内容によって、どうしても現場でのリハビリ専門職の直接指導が必要となる場合がでてきます。この場合にリハビリ支援センターや近隣の協力病院から相談内容に応じたりハビリ専門職を派遣し、直接生活に関わっておられる従事者等への指導を通じて、継続性のある問題解決を図ります。また継続的に指導が必要な場合で、介護保険や医療保険等が利用出来る場合は、それらのサービスに繋いでいく努力もしています。



***** < リハビリ相談窓口サービス > *****

< 相談受付時間 >

月～金曜日 8時30分～16時45分
土曜日 8時30分～12時30分
*日曜祝祭日、第2・4土曜日は休みます

ご相談はお気軽に。費用はかかりません
中丹支援センター相談窓口
直通電話・FAX

0773-75-2094

E-mail chutan-rh@mxn.kansai.ne.jp
http://www.chutan-rh.jp

〒624-0906 舞鶴市宇倉谷427番地 舞鶴赤十字病院リハビリテーション課内

リハビリに関するご相談をお受けします。詳しくは上記の相談窓口または、中丹地域の病院のリハビリ専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等）におたずね下さい。